

令和５年度 流域治水の具体的な取り組み



福山市



府中市



世羅町



広島県

農林水産省
林野庁



森林研究・整備機構



気象庁



国土交通省

芦田川流域治水協議会 事務局
(福山河川国道事務所)



国土を**整**え、全力で**備**える
国土交通省
中国地方整備局

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism
Chugoku Regional Development Bureau

令和6年7月



【福山市】

芦田川水系流域治水プロジェクト【流域治水の具体的な取り組み】

～備後地域の産業と暮らしを守る流域治水対策の推進～

氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

排水機整備（小森・谷尻地区）

対策後（逆流防止ゲート）



対策後（排水機）



雨水貯留施設整備 流出抑制型
払殿池

対策前



対策後



排水機整備（上山守地区）

対策後（排水機）



対策後（排水機）



別所池

対策前



対策後





【福山市】

芦田川水系流域治水プロジェクト【流域治水の具体的な取り組み】

～備後地域の産業と暮らしを守る流域治水対策の推進～

氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

道路排水ポンプ更新

平成大橋東地下道排水ポンプ



国道486号地下道排水ポンプ



第2溝藤ポンプ



被害対象を減少させるための対策

止水板設置補助（福山市全域）

大雨による浸水被害を軽減するため、建築物内部に水が浸入することを防ぐ止水板の設置費用の一部を補助する制度を創設。



【止水板の設置例】

実績

2019年度（令和元年度）	8件
2020年度（令和2年度）	5件
2021年度（令和3年度）	6件
2022年度（令和4年度）	7件
2023年度（令和5年度）	2件



【福山市】

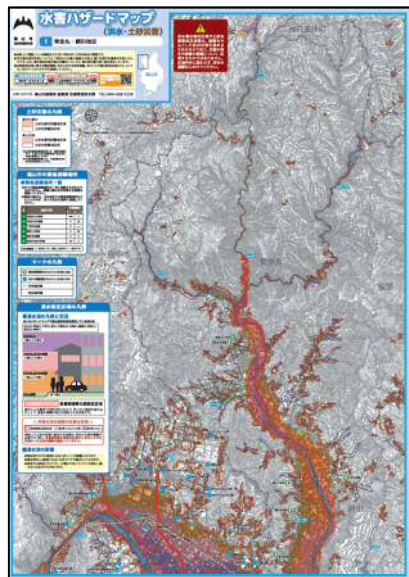
芦田川水系流域治水プロジェクト【流域治水の具体的な取り組み】

～備後地域の産業と暮らしを守る流域治水対策の推進～

被害の軽減、早期の復旧・復興のための対策

ハザードマップの改定・周知等

水害（洪水・土砂災害）ハザードマップを作成



防災教育や防災知識の普及

2017年度より、市内の小学生を対象に、災害時に役立つ知識を習得し、防災意識を高めてもらうため、市内のライフラインを担う4事業者（福山市上下水道局、福山ガス㈱、西日本電信電話㈱、中国電力ネットワーク㈱）が合同で実施しています。

<これまでの実施校>

2017年度	多治米小学校	2021年度	春日小学校、深津小学校
2018年度	曙小学校	2022年度	川口東小学校、松永小学校
2019年度	山手小学校、瀬戸小学校	2023年度	加茂小学校、川口小学校
2020年度	光小学校、宜山小学校		

【ライフライン防災教室の様子】



タイムラインに基づく実践的な訓練

日 時：2023年(令和5年)5月22日(月)

参加者：市長、副市長、局部長、市職員、上下水道局、消防局

関係機関等：国交省、広島県、広島地方気象台、自衛隊

場 所：福山市役所6階60会議室、第4応接室、その他各執務室等

内 容：(1) 災害対策本部運営(状況付与型ブラインド訓練)

(2) 関係機関との情報連携

(3) 被害状況集約、被害報作成

(4) 避難情報発令の情報伝達

(5) 災害時コールセンターの運用(市民からの通報対応)

(6) 外部有識者による客観的な訓練評価

【確認項目】

1 避難情報一括送信システムの正式運用に伴う情報班による送信作業の確認(訓練アカウントでログインして本番に近い環境で配信)

2 警報発令時に自動送信される職員参集システムへの職員登録、メール送信、電話連絡(管理職に自動音声サービス)





【府中市】

芦田川水系流域治水プロジェクト【流域治水の具体的な取り組み】

～備後地域の産業と暮らしを守る流域治水対策の推進～

被害の軽減、早期の復旧・復興のための対策

浸水想定区域図、ハザードマップ等の作成・周知等

1 身の周りの危険箇所を知っていますか？

ハザードマップ



土砂災害ハザードマップの一部

ハザードマップは、がけ崩れや洪水の恐れがある場所や避難する場所を地図上にまとめて示したものです。家族や地域で災害に関して話し合う際の資料として活用してください。

ハザードマップで確認すること

チェック 1 自宅とその周辺、通勤・通学経路などの危険箇所を確認し、災害リスクを把握しましょう。

チェック 2 近くの避難場所を確認し、避難場所までの安全な経路を決めておきましょう。



ハザードマップの入手方法

ハザードマップは、危機管理課で配布しているほか、市のホームページからも見ることができます。



土砂災害
ハザードマップ



洪水ハザードマップ

次の地域の土砂災害ハザードマップを更新しました

出口町・府中町・元町・鶴飼町・桜が丘、
広谷町・中須町・本山町・土生町・用土町

ひろしま3DマップDoboX

県が運用するDoboX（ドボックス）では、災害リスク情報やインフラ情報などを3DマップやGIS上で確認できます。

GIS…位置に関するさまざまな情報を持ったデータを電子的な地図上で扱う情報システム技術の総称。



DoboXポータルサイト

2 どこに避難すればいいの？

避難とは、自分の命を守るために安全を確保することです。避難場所へ行くことだけが避難ではありません。自宅が安全な人は自宅、安全な親戚・知人宅、ホテルなどの宿泊施設、市や地域が開設する避難場所、高台の開けた駐車場への車での避難など、自身の状況にあった避難方法を選択しましょう。



市が開設する避難場所一覧

- 国府公民館
- グルトピア栗生
- リ・フレ
- 南小学校体育館
- 生涯学習センター
- 阿字スポーツグラウンド体育館
- グルトピア明郷
- 府中学園体育館
- 上下町民会館
- 上下南小学校体育館
- 栗生小学校体育館
- 第一中学校体育館
- 府中明郷学園第二体育館
- 広谷保育所
- 府中天満屋駐車場（車での避難のみ）



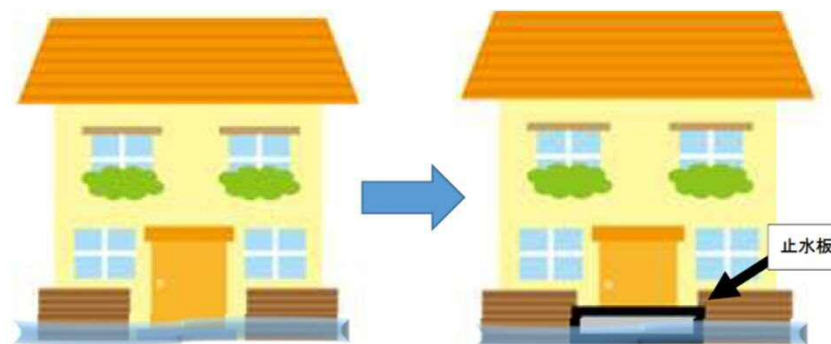
※地域が開設する避難場所も確認し、いざという時のために複数の避難先を考えておきましょう。

（広報ふちゅう6月号）

被害対象を減少させるための対策

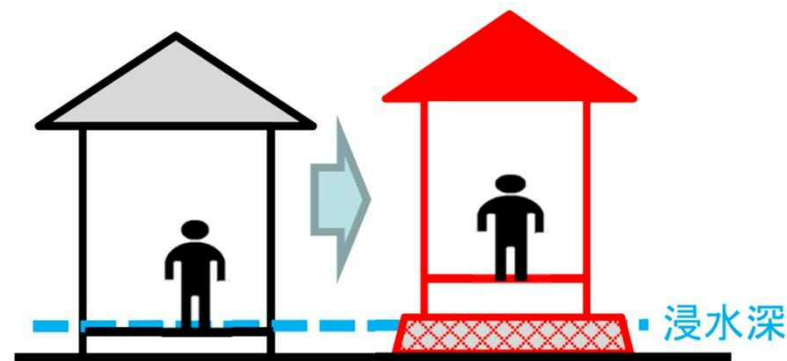
止水板設置及び住宅嵩上げ補助（府中市全域）

大雨による浸水被害を軽減するため、建築物内部に水が浸入することを防ぐ止水板の設置費用の一部を補助する制度を令和3年8月に創設。



【止水板のイメージ】

大雨による浸水被害を軽減するため、住宅等の嵩上げ工事等を行う際に費用の一部を補助する制度を令和3年8月に創設。



【嵩上げ工事のイメージ】



被害の軽減、早期の復旧・復興のための対策

災害に対する心構えと避難に関する知識を養うため、地域や学校で防災教育を実施。
また、個人や各世帯の「マイ・タイムライン」と地域住民相互での声掛けに関する内容について一体的に備えられる「地域防災タイムライン」の作成講習会を実施。

タイムラインの作成・周知等



(地域防災リーダースキルアップ研修会)

防災教育や防災知識の普及



(府中明郷学園)

水防体制の強化



(府中市消防団方面隊訓練)

排水訓練の実施



(排水訓練)



(父石町)



(栗生小学校)



被害の軽減、早期の復旧・復興のための対策

世羅町防災講座（広島県、各地区自主防災会、防災士会等の関係者対象）





【広島県】

芦田川水系流域治水プロジェクト【流域治水の具体的な取り組み】

～備後地域の産業と暮らしを守る流域治水対策の推進～

氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

堤防浸透対策（吉野川）





【広島県】

芦田川水系流域治水プロジェクト【流域治水の具体的な取り組み】

～備後地域の産業と暮らしを守る流域治水対策の推進～

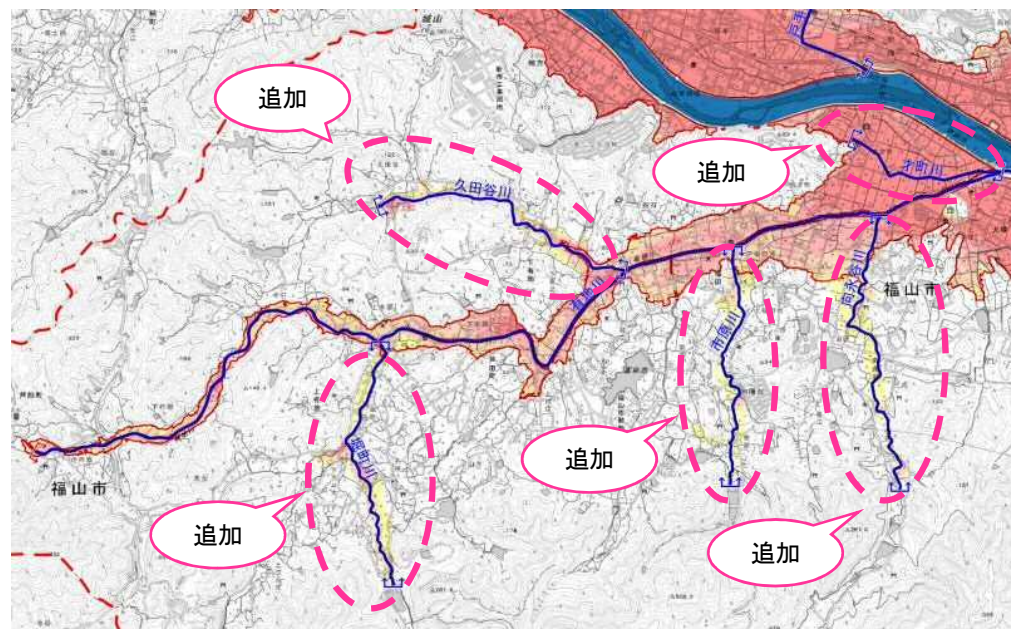
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

古市排水ポンプ場3号ポンプ増設（天王前川）



被害の軽減、早期の復旧・復興のための対策

中小河川の浸水想定区域図の作成



被害の軽減、早期の復旧・復興のための対策

- 本県では、平成30年7月などの豪雨により浸水被害が発生した河川や、人口・資産の集中する河川（水位周知河川等）を中心に、令和5年度までに河川監視カメラを123箇所を設置し、運用を開始。
- 令和5年度以降は更なる防災情報の充実に向け、河川監視カメラの増設を予定。

〈運用箇所数〉

水系	令和4年度まで	令和5年度	設置河川
芦田川水系	21	21 ※令和6年6月に4基追加	河手川、高屋川、加茂川(3)、神谷川、箱田川、有地川、瀬戸川、吉野川、服部川、戸手川、福川、天王前川、西谷川、猪之子川※、出口川、砂川※、御調川(2)、芦田川※

※CCTVカメラ

- 国土交通省ホームページ「川の防災情報」にて公開。
※CCTVカメラにおいては、「広島県河川防災情報システム」にて公開。
- 引き続き、住民が河川防災情報を入手しやすい環境の整備に努める。

【設置例】



【画像公開例】



加茂川（福山市御幸町）

氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

○森林整備

1. 間伐〈福山市〉



2. 更新（造林）〈府中市〉



3. 保育（下刈）〈府中市〉



冬期（11月）の下刈により炎天下の作業を避け作業効率を上げる(R4実施)

4. 除伐〈福山市〉



5. 林道（改良）〈福山市〉



法面崩壊により
法面保護工を
実施(R4実施)



○令和5年度事業実績

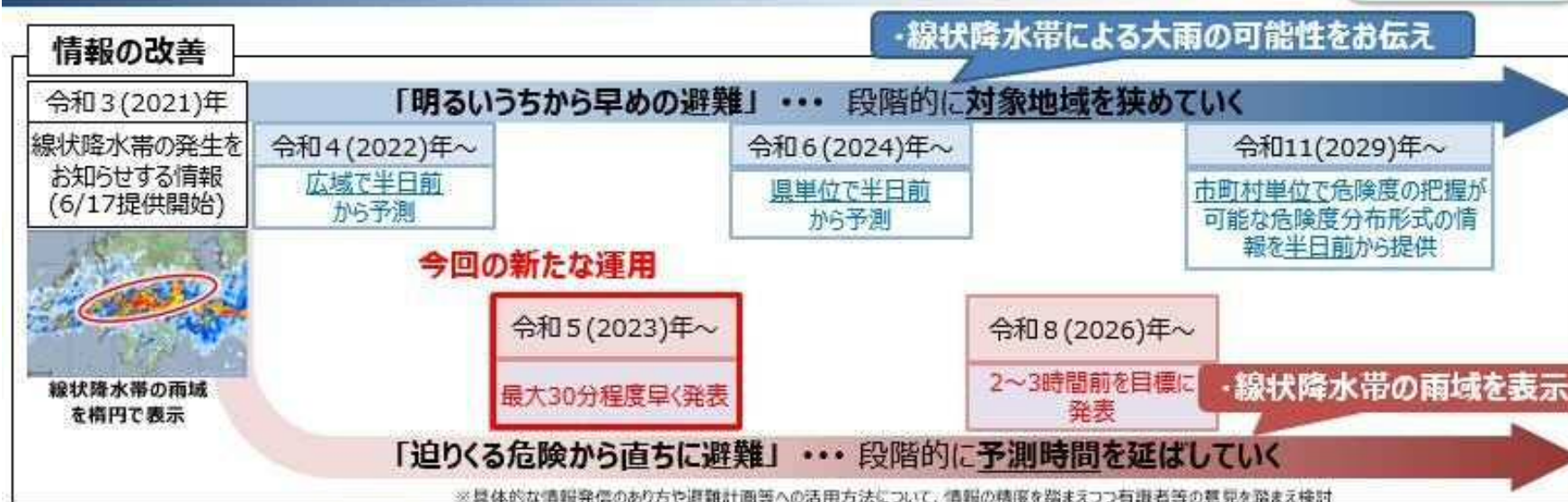
1. 間伐	107 ha
2. 更新（造林）	18 ha
3. 保育（下刈）	0 ha
4. 除伐	7 ha
5. 林道（改良）	0 m

被害の軽減、早期の復旧・復興のための対策

- 令和5年度より、「顕著な大雨に関する気象情報」(線状降水帯の発生をお知らせする情報)をこれまでより最大30分程度前倒して発表する運用を開始。

「顕著な大雨に関する気象情報」を、より早く、提供します

令和5年
5月25日～



「顕著な大雨に関する気象情報」について、現在は発表基準を実況で満たしたときに発表しているところ、予測技術を活用し、線状降水帯による大雨の危機感を少しでも早く伝えることを目指す。

加えて、以下のデータも提供

○楕円データ(線状降水帯の雨域)

⇒データ配信(事業者等向け)

○「顕著な大雨に関する気象情報」の発表基準を満たした事例(線状降水帯の事例)

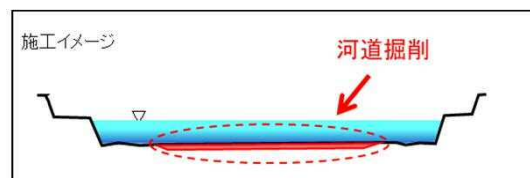
⇒気象庁HPの解説ページに自動掲載

氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

■河道掘削（福山市草戸・水呑地区）



施工状況



■橋梁架替（上部工）・護岸整備（府中市父石地先）



施工状況



被害の軽減、早期の復旧・復興のための対策

- 福山河川国道事務所では、流域治水について出前講座やラジオ放送、イベントでパネル展示等を通じて広報を実施。
- 今後、流域治水協議会のメンバーと情報共有を行い、流域治水協議会として、より効果的な広報について取組む

出前講座



福山市防災リーダー女性部会研修(令和6年2月)

「芦田川の防災」をテーマに出前講座を実施。流域の関係者が一丸となって取り組んでいる流域治水について紹介。



ラジオ放送

FM放送を通じて、リアルタイムで流域治水に関する情報を多数の住民に提供でき、流域の安全・安心に寄与することができる。



イベントでの広報

地域住民の方が多く参加するイベントにおいて、流域治水プロジェクトに関するパネルを展示・広報。



福山プチ港まつり
(R5. 10. 28)



ゆめフェスタ (R6. 2. 11)